

名古屋支部だより

2022.11月



去る11月13日(日)名古屋青少年文化センターに於いて、第1424回 P.I.A.Japan ピアノグレード検定を開催いたしました。副理事長の柿原宗雅先生を審査委員長に、岐阜支部の浅野勝子先生を審査員にお迎えしました。受験者数は35名。向上賞2名、努力賞11名という結果になりました。

今回は、ピアノを始めて間もない発表会も未経験の生徒さんが半数以上でした。また、ピアノコンクールに出るには少し力不足だけれどステージでの演奏に挑戦したい方、外部の先生に評価して認めてもらいたいという方も参加されました。

生徒の皆さんには、このピアノグレード検定の経験を糧にして更に意欲的にピアノに向かってくれることと思います。私自身も「ピアノ教育業界はまだまだ発展していかなくては！」との思いを強くしました。貴重な経験をいただき沢山勉強させていただきました。ご協力いただきました保護者の方、先生方に心から感謝申し上げます。
(名古屋支部長 園山姚子)



【保護者様からの声】

- ・初めてのステージで親子共ドキドキしましたが、とても良い経験になりました。
- ・会の進行が、とてもスムーズで良かったです。
- ・P.I.A.Japan のピアノグレード検定は、公開なので家族みんなで聴けるのが楽しいです。

【生徒さんからの声】

- ・緊張したけど途中から楽しくなったから、あと100回受けたい！
- ・バッハと喧嘩しちゃった！(←バッハを間違えての一言)
- ・初めての連弾で検定にでることになり、落ち着かない毎日でしたが、連弾は楽しいので、また出たいと思いました。(大人の生徒さん)
- ・ちょっと緊張したけど、自分では上手に弾けたと思った。
楽しかった！私ももっと難しい曲が弾けるようになりたい！

